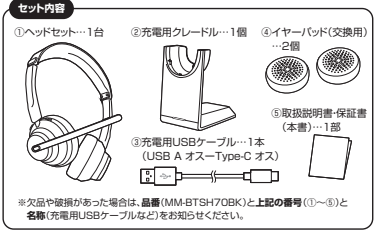


# Bluetooth®ステレオヘッドセット (クレードル付き・デュアルマイク) 取扱説明書

この本は、Bluetooth®ステレオヘッドセット(クレードル付き・デュアルマイク)【MM-BTSH70BK】(以下本製品)を購入し、お使いいただき始めるにあたってご用意下さい。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご利用の前にご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください  
お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社ウェブサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本冊に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態で使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも無償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - (4)お客様の都合やお客様による事故・改修・改造による原因による場合。
  - (5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)盗難や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があった場合は、保証期間内の修理も受け付けられなくなります。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた損傷、関係の損害については弊社はその責を負いません。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損については補償いたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人に関わる設備や機器、及び高圧な電圧を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は禁絶されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じた場合は弊社には責任を負いません。
- 7.修理ご依頼の際は、弊社にご連絡して修理の旨を御知らせ、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで https://www.sanwa.co.jp/

本製品の詳細情報はこちら! QRコードで読み取ってください。弊社サポートページはこちら! ■カード情報 ■フタゲッランロード ■保証書が読めない場合 ■よくある質問 ■最新情報を随時更新しています。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社ウェブサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

## 保証書 サンワサプライ株式会社

型番: MM-BTSH70BK シリアルナンバー: お客様・お名前・ご住所・TEL: 販売店名・住所・TEL: 担当者の名: 保証期間 1年 お買い上げ年月日 年 月 日

## サンワサプライ株式会社

Table with 2 columns: 支店名 and TEL. Includes locations like 札幌支店, 仙台支店, 東京支店, etc.

## 1 使用手順

詳細は各項目をご覧ください。

準備する  
→ 6 充電用クレードルにヘッドセットを充電し、電源をONにします。

接続する  
→ 6 充電用クレードルにパソコンなど接続機器の電源を入れた後、ペアリング(接続)作業を行ってください。

使用する  
→ 5 充電用クレードルにヘッドセットを充電し、電源をONにします。

ペアリング(接続)が完了するとヘッドセットを使用できるようになります。装着方法などをご確認ください。→ 5 充電用クレードルにヘッドセットを充電し、電源をONにします。

LED-各種操作について

## ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、路切や歩道のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音が出ると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を穿通するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
- 内部に熱さや蒸気、水や汗などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままで使用すると、火災や故障および火傷事故の原因になります。
- 内部を改造すると、故障や電磁波の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電した、充電器に接続した場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に医師の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

## 2.特長

- 通話用マイクとノイズキャンセリングマイクの2つを搭載し、周囲のノイズを抑制し自分の声を明確に相手に伝えます。
- 口元にマイクがあるため、大きな声を出さなくてもしっかりと自分の声を拾ってくれます。
- USB(有線)接続でも使用可能。パソコンに付いたイヤホン端子との接続が難しい場合でも安心して使えます。
- 黒ロングバッテリー搭載で約24時間の連続使用が可能です。長時間の会議でもバッテリー切れの心配なく安心して使えます。
- 大型の柔らかいイヤホンバンドとヘッドバンドで長時間の使用でも疲れにくいです。
- クレードルが付属しており、置くだけ簡単充電、収納置き場にもなります。
- 交換用イヤホンバンド付きで長くお使いいただけます。

デバイス名: MM-BTSH70BK ※パッケージを開けた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

## 3.仕様

Bluetooth仕様表: Bluetooth Ver.5.1, 周波数範囲 2.402~2.480GHz, 伝送方式 GFSK, マルチポイント対応, 送信出力 Class2, 対応コーデック SBC, 対応プロファイル HFP/HSP/A2DP/A2DP.

## <その他仕様>

Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器 ※HFP/HSP/L2CAP(一部機能)に対応していること。 ※音楽再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※BluetoothのマークはBluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。サンワサプライ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

\*実際の送信距離や使用時間は使用機種や使用方法によって異なります。

## 4.各部の名称とはたらき

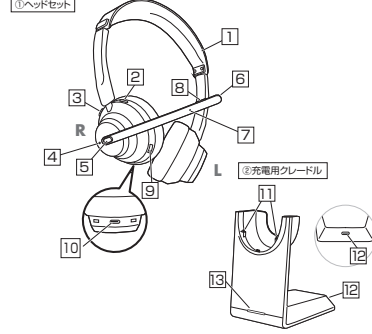


Table with 2 columns: 名称 and 機能. Lists functions for buttons like volume, call, power, and charging cradle.

\*ボタン操作とLEDについて詳しくは「11.LED-各種操作について」をご覧ください。

① 充電ポートに水がはいりやすいのでご注意ください。

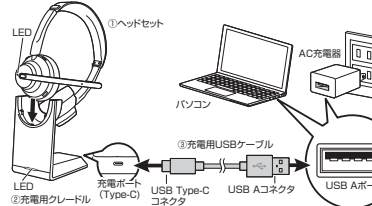
## 5 ご使用になる前に

はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。  
① ●ヘッドセットのLEDが赤色点滅から消灯するまで充電してください。  
●必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

## 充電方法

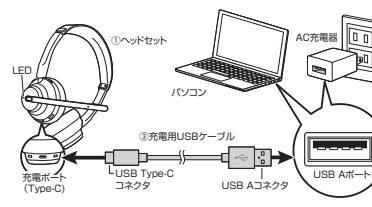
### ■ 充電用クレードルで充電する場合

- 下図のように付属の充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)を充電用クレードルの充電ポートに接続してください。
- ヘッドセットを下図の向きで充電用クレードルに取付けてください。
- 充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。
- 充電中はヘッドセットのLEDは赤色点滅し、充電用クレードルのLEDは緑色点滅します。●充電用クレードルのLEDが赤色から消灯されない限りは赤色点滅します。
- ヘッドセットのLEDが赤色から消灯したら充電完了です。



### ■ ヘッドセットの充電ポートで充電する場合

- 下図のように充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をヘッドセットの充電ポートに接続してください。
- 充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。
- 充電中はヘッドセットのLEDが赤く点滅します。
- ヘッドセットのLEDが赤色から消灯したら充電完了です。



## 電源のON-OFF

### ■ MFBボタンで操作する

MFBボタンを約3秒間押しするとヘッドセット電源ON/OFFできます。



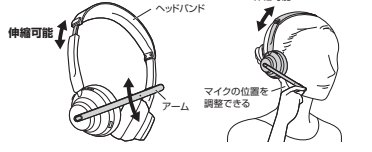
### ■ 充電用クレードルに取付ける

充電用クレードルに取付け取り外しだけで電源をON/OFFすることができます。



## 装着方法

ヘッドバンドの長さを調整して頭に合せてください。アームは位置を変えられます。



## イヤホンパッドの交換方法

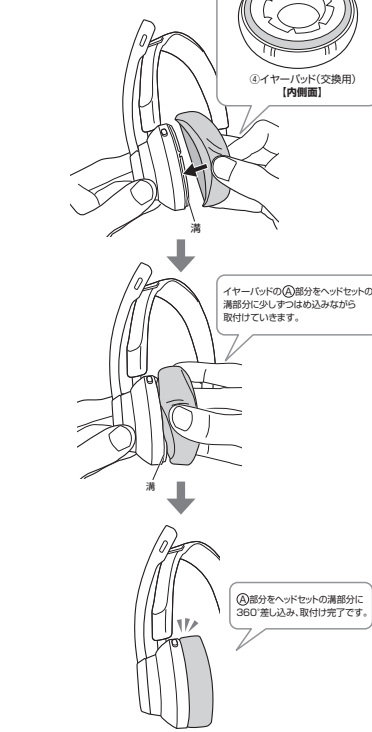
### ■ イヤホンパッドの取外し

1 イヤホンパッドを外してください。



### ■ イヤホンパッドの取付け

2 交換するイヤホンパッドを取付けます。イヤホンパッドの②部分をヘッドセットの溝部分に少しずつまはめ込んでください。



②部分をヘッドセットの溝部分に360度押し込み、取付け完了です。

① 接続しない状態で約10分経過すると、自動で電源がOFFになります。

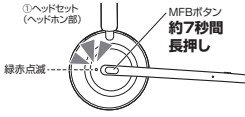
## 6 機器とのペアリング(接続)方法

本製品をお手持ちのパソコンやスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(接続)を行う必要があります。

### Windowsとの接続例

※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用している場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

- ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態ではMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。



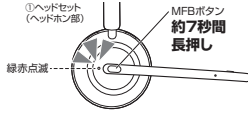
### Windows 11の場合

- Windowsマークを選択し、「スタートメニュー」の「設定」を選択してください。
- 設定ウィンドウ内の「Bluetoothとデバイス」を選択してください。
- Bluetoothが「オン」であることを確認してください。
- 「デバイスの追加」を選択してください。
- ヘッドセットのLEDが緑赤点滅になり、ペアリング(接続)が完了するので「完了」を選択してください。
- デバイスを追加する画面が表示されます。Bluetooth(接続済み)を選択してください。
- MM-BTSH70BKが選択されます。
- 接続が完了すると下の画面になります。

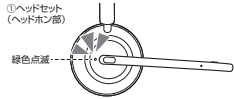
### macOSとの接続例

※下記手順は参考です。OSによって画面は異なります。お使いのパソコンの取扱説明書をご確認ください。

- ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態ではMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。

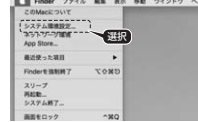


- アップメニュー「システム環境設定」を選択してください。
- 「Bluetooth」を選択してください。
- MM-BTSH70BKを選び「接続」を選択してください。
- 接続が完了すると下の画面になります。
- ヘッドセットのLEDが緑赤点滅になり、ペアリング(接続)が完了です。



### マイク音量、ヘッドセット音量の調整方法

- アップメニュー「システム環境設定」を選択してください。



- 出力からMM-BTSH70BKを選び左右の音量、バランスを調整してください。



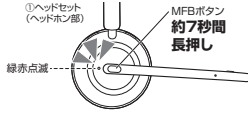
- 入力からMM-BTSH70BKを選び左右の音量、バランスを調整してください。



### スマートフォンとの接続例

※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

- ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態ではMFBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。



- スマートフォンのBluetoothを「ON」にして「MM-BTSH70BK」を選択してください。

iOSの場合

Androidの場合

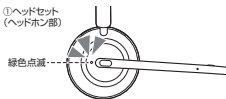
※機種により、メニューの入力方法が異なります。パスキーを問われた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

- 接続が完了すると下の画面になります。

iOSの場合

Androidの場合

- ヘッドセットのLEDが緑赤点滅になり、ペアリング(接続)が完了です。



※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。※その他の操作は「11.LED-各種操作について」をご確認ください。

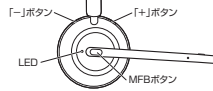
## 7.各機器との接続について

一度ペアリング(接続)すると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。

- 同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

## 10.LED-各種操作について

- ヘッドセット(ヘッドホン部)



### 基本操作

動作・状態	操作方法	アナウンス	LED表示
電源 ON	電源OFFの状態ではMFBボタンを約3秒間長押し	Power ON	緑色点滅
電源 OFF	電源ONの状態ではMFBボタンを約3秒間長押し	Power OFF	赤色点滅-消灯
ペアリングモード	電源OFFの状態ではMFBボタンを約7秒間長押し	Pairing	緑赤交互点滅
ペアリング(接続)成功	—	Connected	緑色点灯
機器と再接続	—	Connected	緑色点灯
機器と再接続失敗	—	Disconnected	緑赤交互点滅
音量調節	「+」ボタンまたは「-」ボタンを短押し	—	—
充電時	—	—	赤色点灯
充電完了	—	—	消灯
電池残量低下	—	Battery Low	赤色点滅
初期化	電源ONの状態ではMFBボタンと「+」ボタンを約5秒間長押し	—	緑赤交互点滅

### 電話操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中MFBボタンを1回短押し	—
電話を切る	着信中MFBボタンを1回短押し	緑色点灯
着信拒否	着信中MFBボタンを約2秒間長押し	—
マイクミュート	マイクミュートボタンを短押し	—
リダイヤル	機器との接続時にMFBボタンを短押し	—

※リダイヤル以外で電話をかける場合はスマートフォン携帯電話側で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン-携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

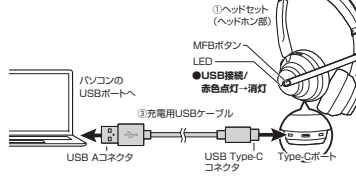
### 音楽再生

動作・状態	操作方法	LED表示
再生一時停止	MFBボタンを1回短押し	—
曲戻し	音楽再生中に「+」ボタンを長押し	緑色点灯
曲送り	音楽再生中に「-」ボタンを長押し	—

※接続機種により、一部の機能を使えない場合もあります。

## 8.USB接続する

- 本製品のType-Cポートに充電用USBケーブルを挿してパソコンと接続します。パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
- MFBボタンを押し、本製品の電源をONにしてください。パソコンのUSBポートに接続するだけで自動的にドライバがインストールされます。※電源ON(Bluetooth接続状態)から、USBケーブルを挿してパソコンに接続しても使用できます。
- MM-BTSH70BKと認識され、本製品を使用できます。



## 9.[例] ZoomやTeamsでの設定(Windows)

### Zoomの場合

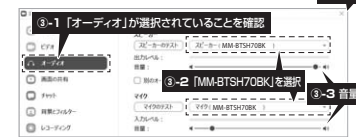
- Zoomミーティング画面を開き、コントロールを動かして画面下にメニューバーを表示させてください。



- 「H」または「M」の横の「A」をクリックして表示されたメニューから「オーディオ設定...」をクリックしてください。



- 下のよう「オーディオ」の「スピーカー」と「マイク」の中からそれぞれ「MM-BTSH70BK」を選択し、音量を調整してからメニューを開いてください。



これでZoomの設定は完了です。

### Teamsの場合

- Teamsのメイン画面右上にある一ボタンをクリックします。
- 設定をクリックします。



- 「デバイス」を開いて「スピーカー」のデバイスリスト(プルダウン)から「MM-BTSH70BK」を選択します。
- マイクのデバイスリスト(プルダウン)から「MM-BTSH70BK」を選択し、「マイクの感度を自動的に調整する」をONにしてください。



これでTeamsの設定は完了です。

## 11.よくある質問

- 接続やペアリング(接続)が突然できなくなりました。 → ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング(接続)を行ってください。
- ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合) → ①スタート→「コントロールパネル」→「サウンド」とオーディオデバイスを選択してください。②オーディオタブを選択し、「音の再生」タブのデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。③音再生タブを選択し、「音の再生」タブのデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
- 音楽がモラルのように低い音質で再生されます。 → HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。
- ヘッドセットと接続機器の通信距離は? → 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。
- 他のBluetoothユーザーによって通信内容を傍受されますか? → いいえ。ペアリング(接続)によって通信が保護されます。
- 使った後にペアリング(接続)作業をする必要がありますか? → いいえ。基本的には初回だけです。電源を切ってもペアリング(接続)の設定は残りますが、機器によっては再度ペアリング(接続)を行う必要があります。
- 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか? → はい。Bluetoothの機能によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。
- ヘッドセットから雑音が入ります。 → 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟み雑音が入ります。